

第7回 津波災害時における自動車避難検討部会

日時：平成31年1月25日（金）
午後2時～
場所：いわき市役所本庁舎
8階 会議室

いわき市危機管理課

第7回 津波災害時における自動車避難検討部会

2 報告

平成30年度いわき市総合防災訓練に係る平地区
及び勿来地区での自動車避難訓練の結果について

自動車による避難訓練の実施について

1 日 時:平成30年9月1日(土)午前8時30分～11時30分

2 対象地区:平地区(平沼ノ内区、下高久区、藤間区、神谷作区)
勿来地区(大倉地区1区～4区、中田地区の一部)

【対象地区の選定理由】

- (1) 市津波ハザードマップにおける「津波浸水想定区域」内の地区であること
- (2) 平成28年11月22日に渋滞が発生した近接地区であること

3 参加者:自動車 21台、参加者 48人(平地区)
自動車 27台、参加者 41人(勿来地区)

自動車による避難訓練の実施について

※ 第6回検討部会資料より抜粋

【自動車による避難訓練の実施について】

<訓練の目的>

- ・ 津波に係る避難は「原則徒歩」であることの周知徹底
- ・ やむを得ず車で避難する場合は、「最寄りの避難所や避難場所ではなく、津波浸水想定区域外の内陸部へ避難すること」、「道路の通行不可や渋滞などを想定し複数の避難ルートを把握すること」の周知徹底

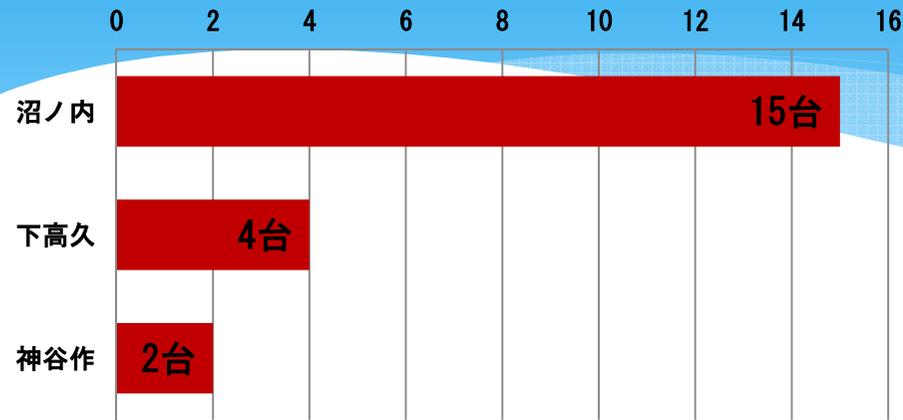
<実施方針>

今年度の訓練については、ガイドラインで示す基本的な考え方に則り、これまで取り組んできた原則徒歩による高台避難とし、自動車での避難は「要配慮者（徒歩避難困難者）」と「支援者」及び近隣に高台がなく徒歩避難が困難な地区を対象として実施し、今後、地区住民や関係機関等と協議しながら避難訓練の実施方法について検討していく。

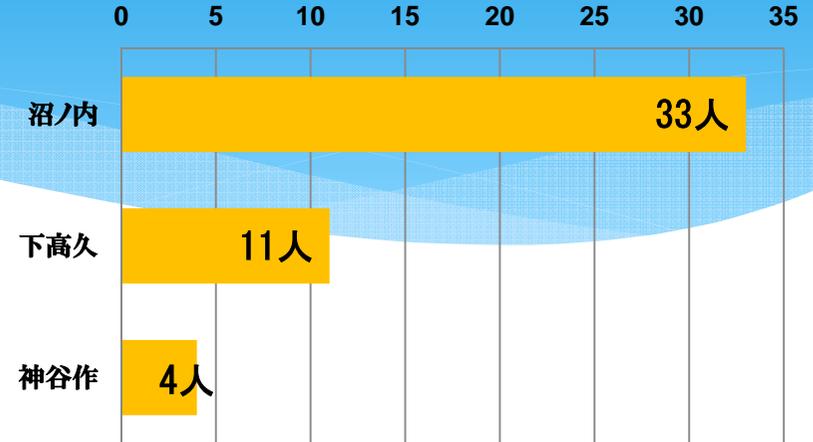
自動車避難訓練

平地区

平地区自動車避難参加台数 (21台)

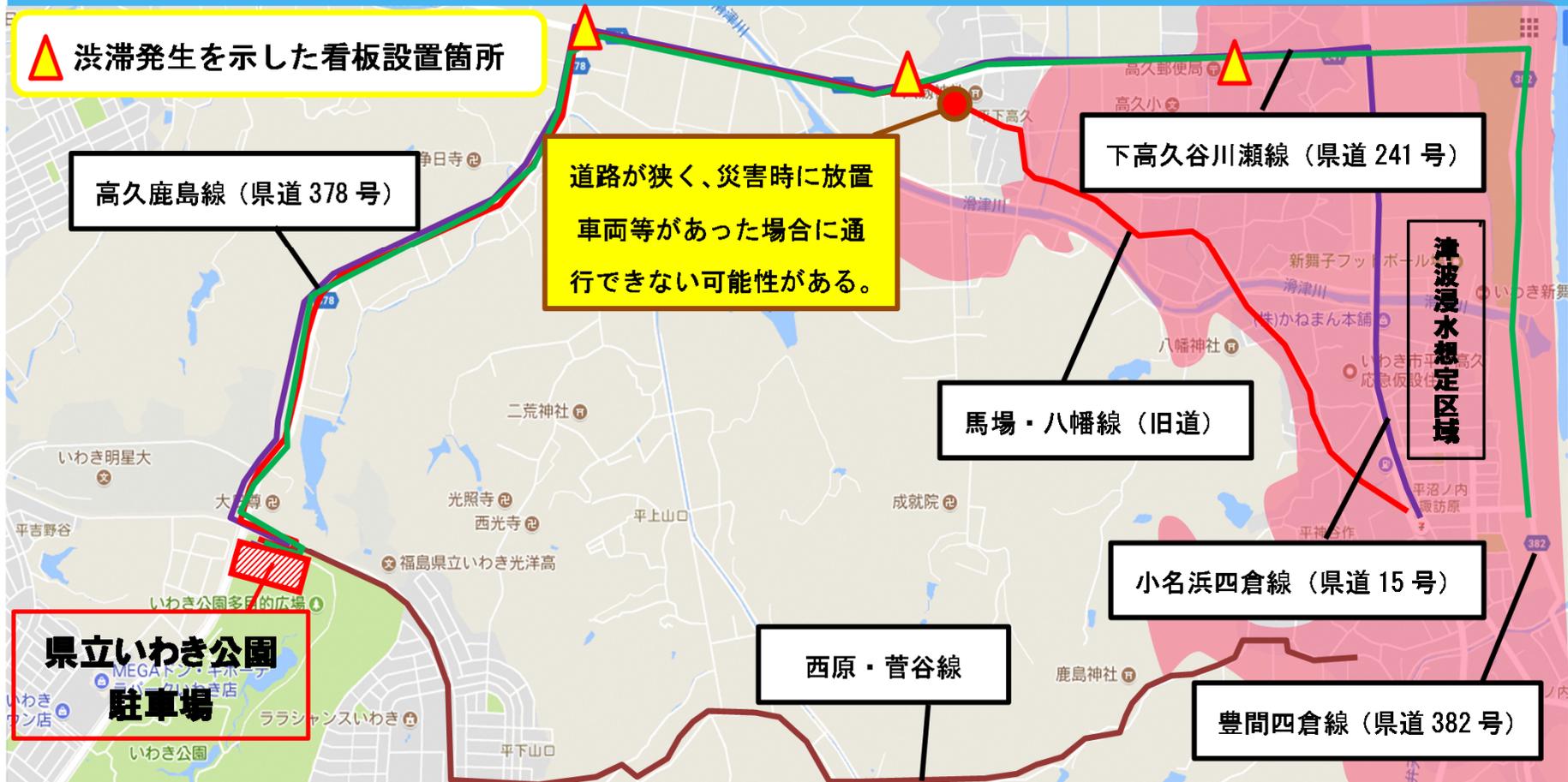


平地区自動車避難参加人数 (48人)



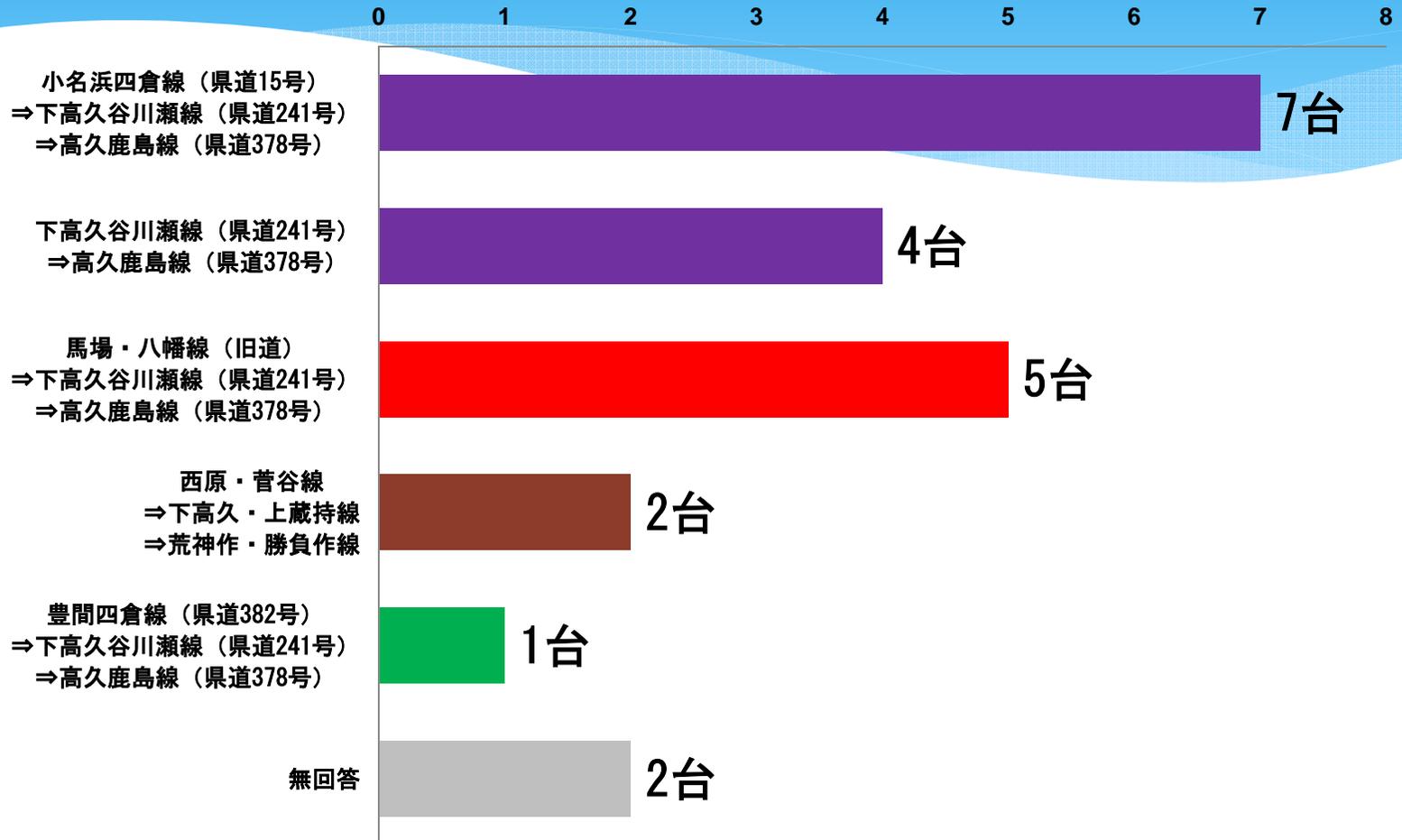
平地区自動車避難参加状況	平成29年度	平成30年度	増減
参加台数	25台	21台	4台減
参加人数	43人	48人	5人増
1台あたり乗車1人	11台	4台	7台減
1台あたり乗車2人	10台	9台	1台減
1台あたり乗車3人	4台	6台	2台増
1台あたり乗車4人	0	2台	2台増

自動車避難訓練 平地区



自動車避難訓練

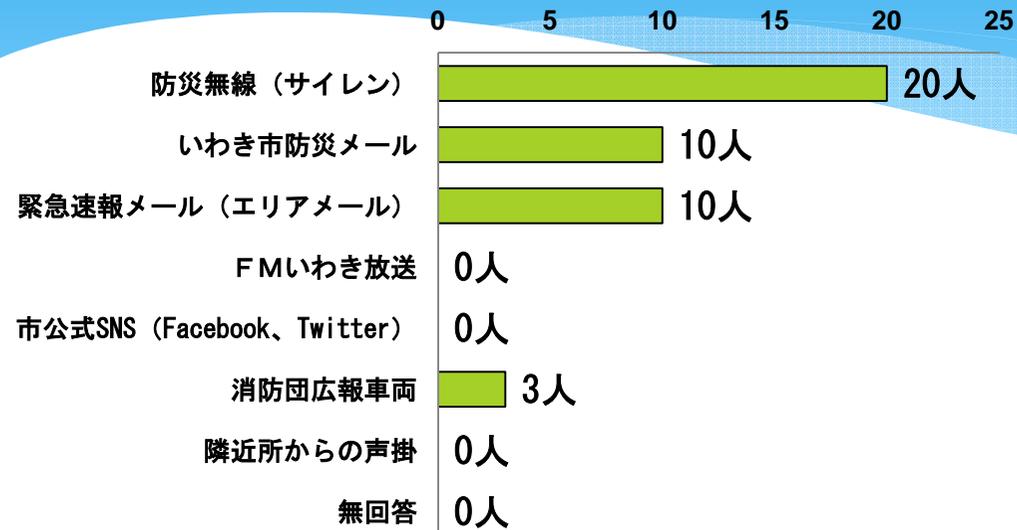
平地区



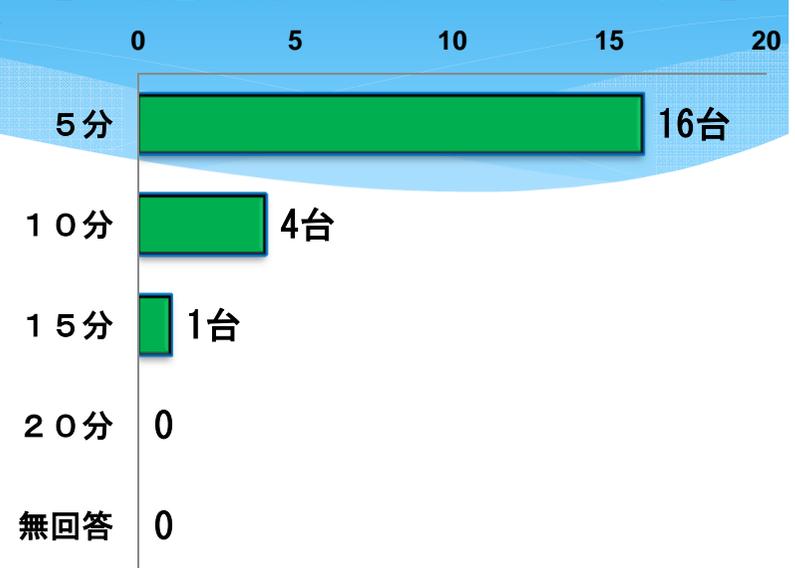
自動車避難訓練

平地区

【津波警報の発表を確認した手段】



【自宅を出発するまでに要した時間】



【県立いわき公園駐車場到着時間(21台)】

訓練開始時（8時30分）から 到着までに要した時間	台数	到着時刻
10分	2台	8時40分
15分	7台	8時45分
20分	6台	8時50分
25分	5台	8時55分
30分	1台	9時00分

自動車避難訓練

平地区

日頃から浸水想定区域外へ出るために、複数の避難経路を知っておく必要がある

12人

徒歩避難困難者の避難については、地域内で十分話し合う必要がある

12人

日頃から津波発生時の避難をイメージするために、道路上に浸水履歴や渋滞発生路線等の看板が必要である

8人

災害時には道路の状況によって通行できない可能性もあることから、原則徒歩で避難すべきである

7人

道路が狭く、災害時に放置車両等があった場合に通行できない可能性がある

5人

信号交差点の待ち時間が長く、車列になっていた

1人

【訓練に参加し、感じたこと】

右折・左折時に歩行者や対向車線の車両の関係で時間を要した

0人

沿線の住家やガソリンスタンド等の影響で時間を要した

0人

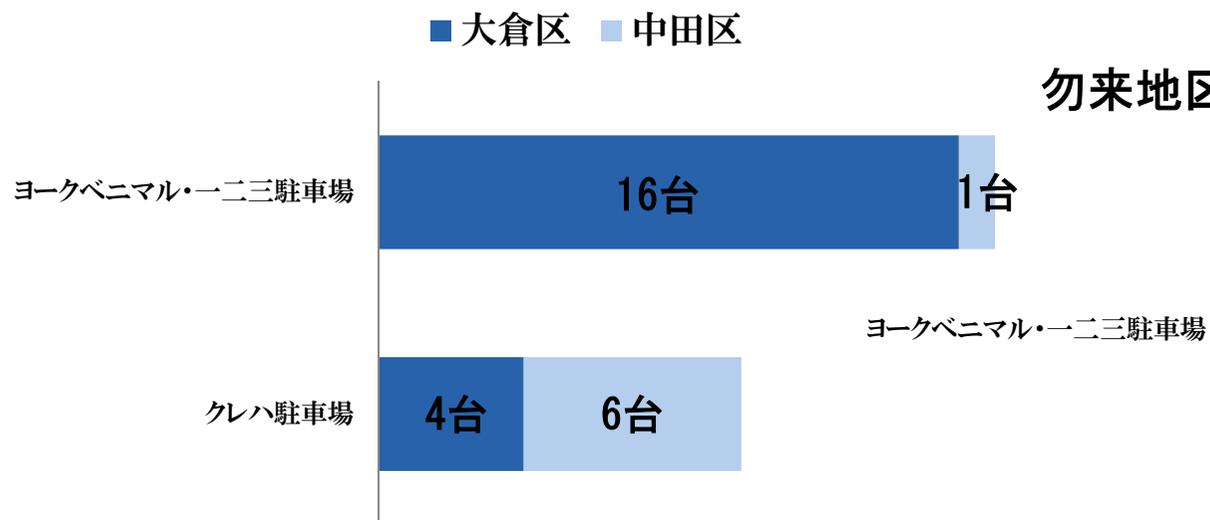
無回答

4人

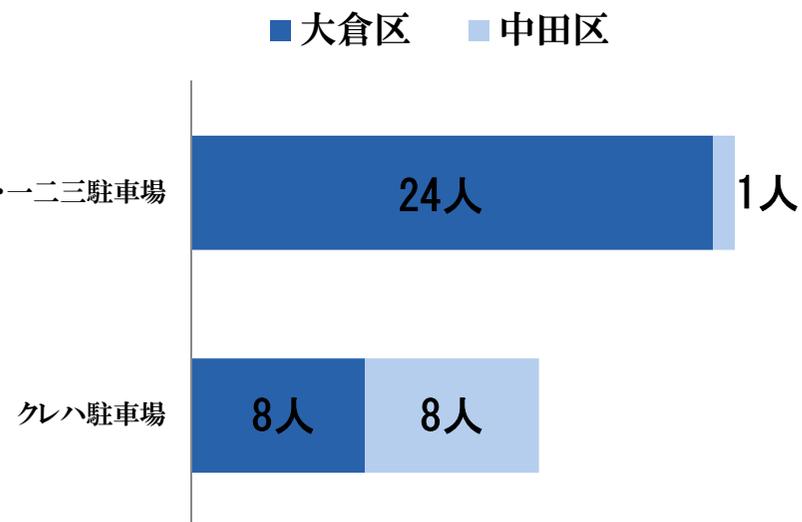
自動車避難訓練

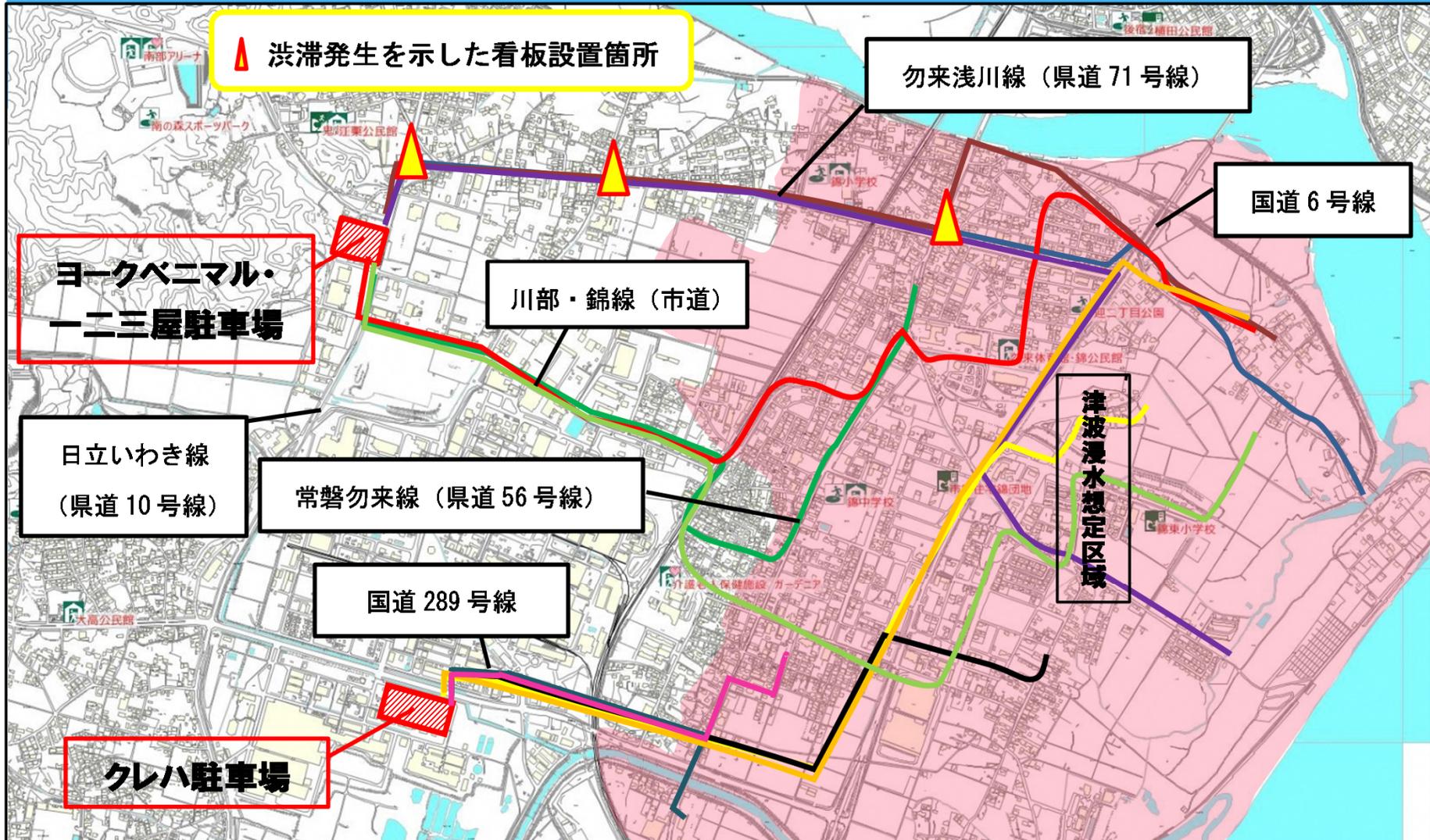
勿来地区

勿来地区自動車避難参加台数 (27台)



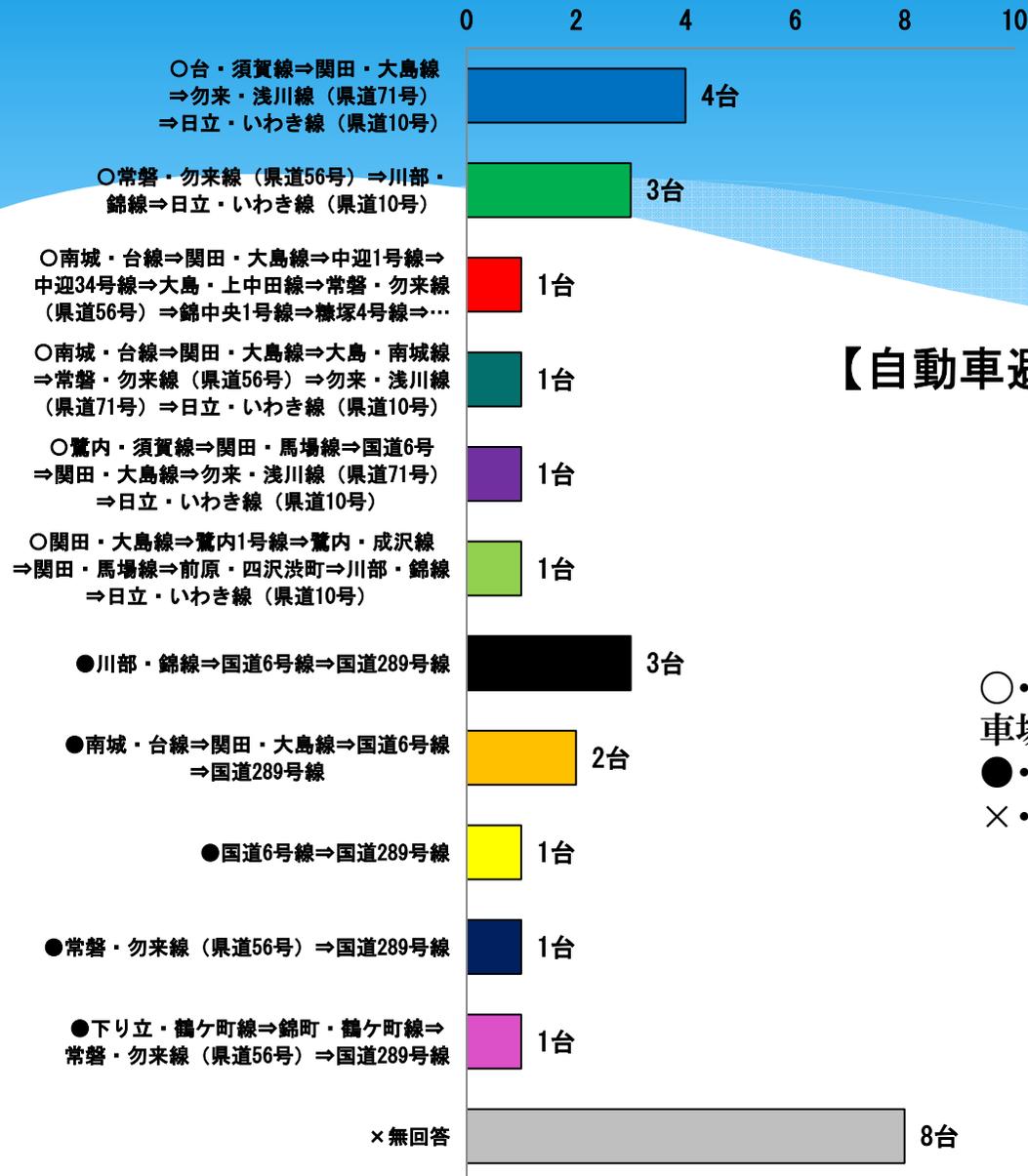
勿来地区自動車避難参加人数 (41人)





自動車避難訓練

勿来地区



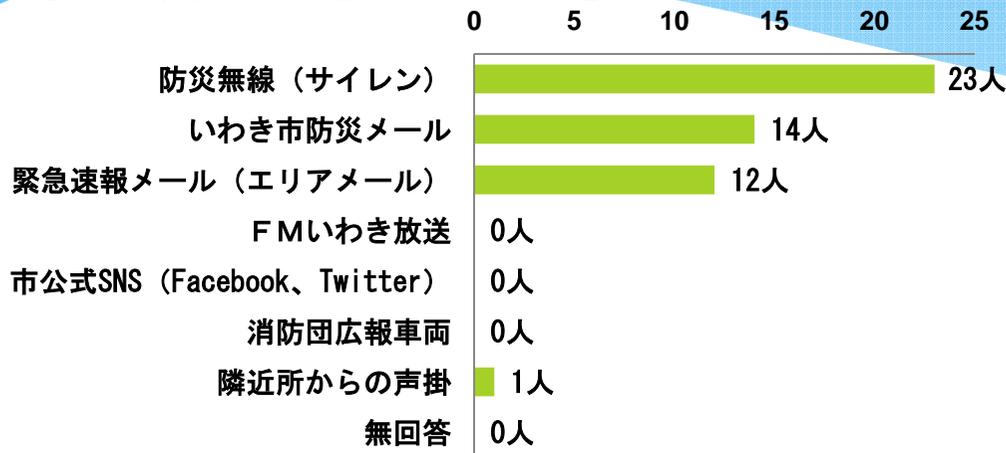
【自動車避難訓練参加者の避難経路(27台)】

○・・・自宅等からヨークベニマル・一二三屋駐車場までの経路
 ●・・・自宅からクレハ駐車場までの経路
 ×・・・無回答

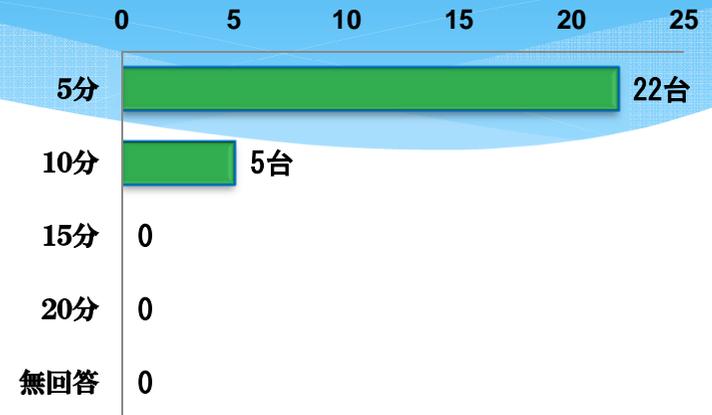
自動車避難訓練

勿来地区

【津波警報の発表を確認した手段】



【自宅を出発するまでに要した時間】



【ヨークベニマル・一二三屋駐車場到着時間（17台）】

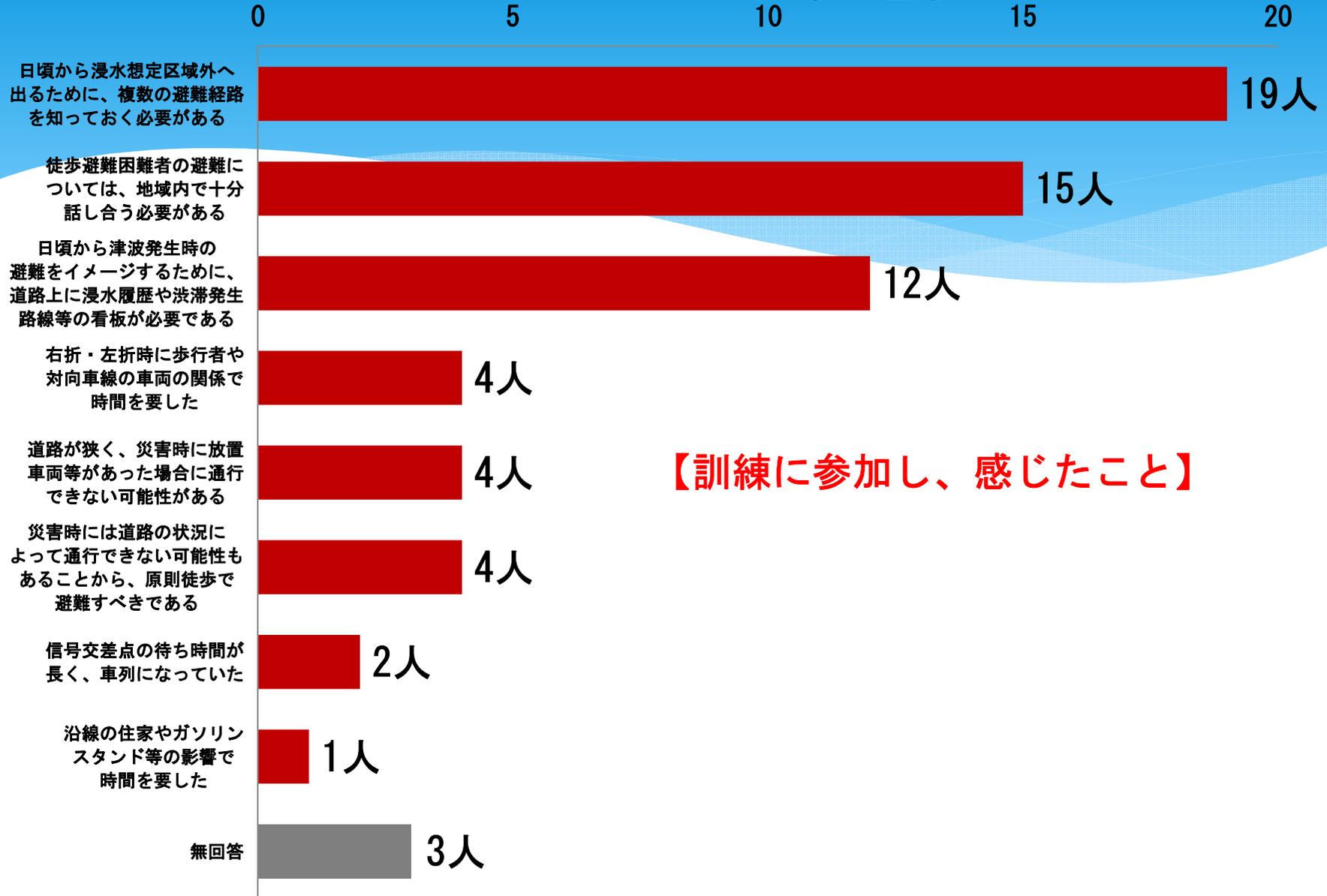
訓練開始時（8時30分）から到着までに要した時間	台数	到着時刻
10分	2台	8時40分
15分	10台	8時45分
20分	3台	8時50分
25分	1台	8時55分
無回答	1台	—

【クレハ駐車場到着時間（10台）】

訓練開始時（8時30分）から到着までに要した時間	台数	到着時刻
10分	7台	8時40分
15分	2台	8時45分
20分	1台	8時50分

自動車避難訓練

勿来地区

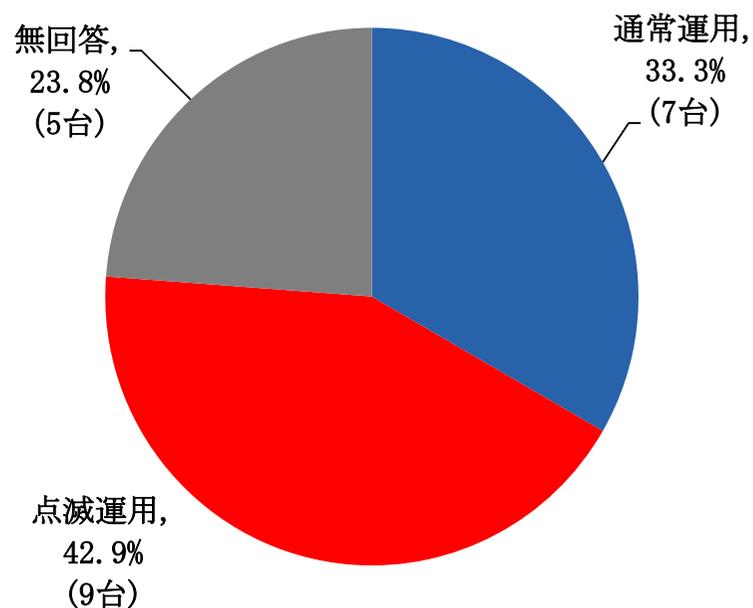


【訓練に参加し、感じたこと】

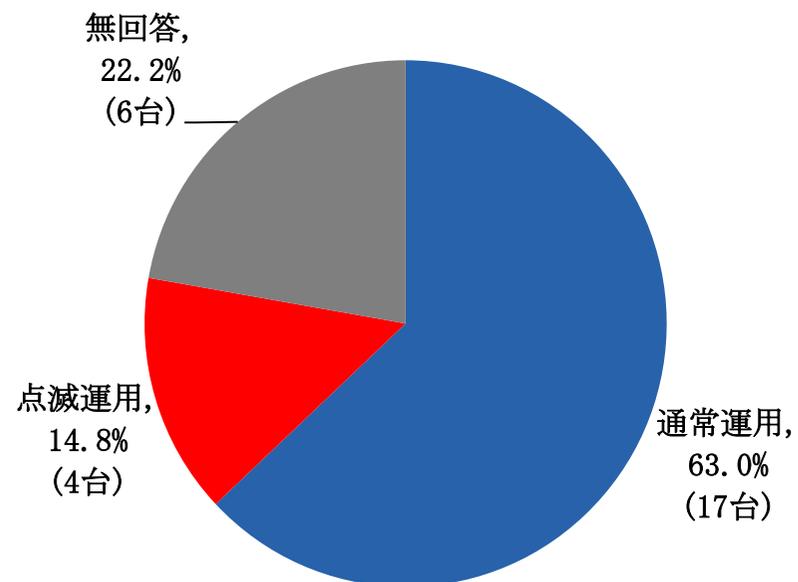
【自動車による避難訓練の実施について】

【ランドマークシグナル（区域内信号機の点滅運用）について】

交差点における信号機の動作について （平地区）



交差点における信号機の動作について （勿来地区）



第7回 津波災害時における自動車避難検討部会

3 協議

- (1) 今後の自動車避難訓練について
- (2) 来年度の総合防災訓練の実施について

(1) 今後の自動車避難訓練について

- 沿岸地区の住民に対して出前講座や自主防災組織研修会等において津波災害時における自動車による避難ガイドラインの周知を図っていく。
- 実施地区住民に対して、引き続き訓練説明会の実施及び回覧版等により津波災害時における避難の周知を行っていく。

(2) 来年度の自動車避難訓練の実施について

平成31年度福島県総合防災訓練の実施について

- 平成31年度福島県総合防災訓練についてはいわき市にて開催
- 福島県総合防災訓練といわき市総合防災訓練の同日開催を基本とし、訓練の実施に向けて福島県と調整中

※ 平成30年度福島県総合防災訓練は田村市で開催(平成30年9月2日)

※ 前回のいわき市開催は小名浜地区で開催(平成18年9月4日)

第7回 津波災害時における自動車避難検討部会

4 その他

(1) 津波災害時における自動車による避難ガイドライン
に基づく対策の進捗状況について

(2) その他

(1) 津波災害時における自動車による避難ガイドラインに基づく対策の進捗状況について

① 浸水想定区域外で駐車スペースが確保できる場所の選定について

※ ガイドラインP8 (オ)既指定の津波避難ビル以外の民間施設等や、沿岸部に新たな高台を津波避難場所として指定することの検討

「津波発生時における緊急一時避難場所としての使用に関する協定書」を締結

締結日：平成30年11月12日(月)

締結先：あすか製薬(株)いわき工場

所在地：いわき市泉町下川字大剣1番

避難車両収容スペース：約1,800㎡(60台受入可能)

⇒津波の発生時に際し、地域住民等の緊急一時避難場所(津波避難場所)としての使用を目的とする

(1) 津波災害時における自動車による避難ガイドラインに基づく対策の進捗状況について

② 自動車避難誘導サインの設置について

- ※ ガイドラインP8 (ア)津波浸水想定区域境界付近のランドマーク(目印)の設定、
(カ)自動車による避難を踏まえた「避難誘導サイン」の検討

平成30年7月に、自動車による避難誘導サイン整備計画策定業務を委託。市内沿岸部における「浸水想定区域境界の表示板」、「想定浸水深及び区域外方向の表示板」を設置するため、自動車運転手に視認できるサイン設置場所及び避難経路等を示した「避難誘導サイン整備計画」を今年度内に作成し、平成31年度以降、同計画に基づく設置工事に着手する。

サインの種類	①浸水想定区域境界の表示	②想定浸水深及び区域外方向の表示	設置予定枚数	
看板デザイン (イメージ図)				
設置基準	浸水想定区域境界付近の主要交差点に設置	浸水想定区域内の主要交差点に設置		
数 地区別設置予定枚	久之浜	5	7	12
	四倉	6	19	25
	平	8	8	16
	小名浜	9	67	76
	勿来	10	53	63
計	38	154	192	